

こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2016年11月13日 NO.907



さら とみ ひこ

吉良富彦 です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議院内

岩国基地強化と密接な関係 辺野古・高江ヘリパッド新基地建設

岩国基地の山口県等 中四国・近畿7県から60名

●先週ご案内
しました高知
県議団主催の
学習交流会は、

岩国基地に配備された戦闘機の超低空飛行訓練ルート下の住民の皆さんをはじめ、各県の県議と市議・町議を含む約60名の参加で行われ、岩国はもとより沖縄の基地強化の動きと米軍機の超低空飛行の実態を学び、交流を深めました。(下記記事：7日付しんぶん赤旗)



●米軍の殴り込み部隊＝「海兵隊」は、陸上部隊、海上部隊、航空部隊の3隊で成り立つ。陸上部隊は辺野古の隣のキャンプ・シュワブから、海上部隊は佐世保海軍基地から艦船と共に、そして航空部隊は岩国基地から伊方原発と四万十市上空を通過して、それぞれが沖縄のホワイチビーチに結集し、殴り込み部隊＝海兵隊を組織し、アフガンやイラクなどで戦闘を行うために、出撃します。

オレンジルート下の監視強化 住民&行政のネットワークを

●PKO 五原則に
反する戦闘状態
にある南スーダ
ンへの自衛隊派
遣がこの15日にも
と言われる中、オ
レンジルートや土
佐湾沖での米軍
との共同訓練反
対！派遣許さず！
と、監視強化、
命守れのネット
ワークを中四国に
作っていきましょう。



●先日、新郎の母となる知人から披露宴の御祝辞を頼まれ晴れやかな舞台へ。式は人前式、披露宴も前にお座りは新郎新婦だけ。お二人の存在が強く押出されますね。可愛いお二人に幸多からん事を。

米軍岩国基地(山口県岩国市)の強化と低空飛行訓練の実態について学ぶ「米軍の訓練空域拡大と低空飛行は許さない学習交流会」が6日、高知市で開かれました。

低空飛行の実態学ぶ 高知空域関係議員ら参加



日本共産党高知県議団が主催し、和歌山県を起点に徳島県から四国山地を横断する米軍の低空飛行訓練空域「オレンジルート」に
関係する各県の党地方議員や市民ら約60人が参加。党中央委員会の小泉親司・基地対策委員会責任者が講演しました。戦争法と一体で進む基地強化の動きについて語った小泉氏は「米軍はF35Bステルス戦闘機を岩国基地に配備するとし、オスプレイによる低空飛行訓練の拡大も狙っていま
す。四国でも運動を進めていく必要がある」と強調しました。
画像から米軍機の高さを推定する方法を説明した、低空飛行解析センターの大野智久所長は「各地で住民の命と安全を守るために力を合わせてほしい」と発言。自宅の真上を米軍機が飛行する高知県香美市の藤田希民子さん(48)は「行政に実態を告発し、個人宅では初めて騒音測定器が設置されました。情報発信と映像での記録を続けたい」と語りました。
四国4県と山口県から県議が参加し、各地の現状を報告しました。白川よう子香川県議は「四国の空に米軍機を飛ばさないたたかいを広げたい」と力を込めました。